

安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。



注意

この表示の欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

〈2バルブ混合栓の使用上の注意点〉

注意

- (1) シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- (2) お使いになる前に、カラン側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。カラン吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。
- (3) 水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- (4) 熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。(カラン付)
- (5) 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- (6) 湯を止めるときは、必ず湯側のハンドルから閉めてください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- (7) 湯をお使いになるときは、必ず水側ハンドルから開けてください。その後徐々に湯側ハンドルを開け、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開けると高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。
- (8) 他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。やけどのおそれがありますので、シャワー使用時の2カ所同時使用はなるべく避けてください。
- (9) シャワー使用後は、切替ハンドルを必ずカラン側に切替えてください。切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すと、やけどをするおそれがあります。(切替弁付)

〈クリックシャワーの使用上の注意点〉

注意

- (1) ハンドル及びシャワー開閉ボタンを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (2) 入浴が終わりましたら、必ずシャワー開閉ボタンを開の状態にしたまま、混合栓本体の湯・水のハンドルで止水してください。シャワー開閉ボタンにて、長時間止水させた場合、シャワー散水板から漏水するおそれがあります。

※自動切替弁付き2バルブ混合栓にクリックシャワーをセットした場合カラン側に切替わることなく、シャワーのON・OFF操作（一時止水、再吐水）が続けてできます。ただし、クリックシャワーにて止水した状態では、自動切替弁が作動しませんので手動にてカラン側に切替えて使用してください。